

# ウオダス 漁海況速報 No.1434

発行日 平成17年9月1日 <http://www.applenet.jp/aosui/>  
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778  
 住所 〒038-2731 青森県西津軽郡鯨ヶ沢町大字赤石字大和田39-5

9月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
4	5	⑥	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	⑬	17
18	19	20	⑳	22	23	24
25	⑳	27	28	29	30	

○尻屋沖のスルメイカのCPUEは23尾  
 (東奥丸によるいか類漁場調査結果結果)  
 ○大型クラゲは秋田県沖まで出現が  
 確認されています。

下前 (8月1~5日)	
スルメイカ	一本釣 84隻 27,575kg
クロマグロ(丸)	延縄 17隻 1,077kg
クロマグロ(ヌキ)	延縄 17隻 534kg
ウスメバル	刺網 35隻 3,189kg
(3,256kg)	一本釣 3隻 67kg
タイ	一本釣 10隻 79kg
(8月6~10日)	
スルメイカ	一本釣 99隻 38,590kg
クロマグロ(丸)	延縄 8隻 431kg
クロマグロ(ヌキ)	延縄 8隻 26kg
ウスメバル	刺網 35隻 5,635kg
(5,975kg)	一本釣 9隻 341kg
タイ	一本釣 4隻 31kg
(8月11~15日)	
スルメイカ	一本釣 59隻 26,880kg
ウスメバル	刺網 14隻 1,606kg
(1,738kg)	一本釣 4隻 132kg

小泊 (8月26~31日)	
スルメイカ	一本釣 47隻 10,355kg
ウスメバル	刺網 68隻 2,428kg
(2,888kg)	一本釣 38隻 460kg
クロマグロ	延縄 42隻 3,248kg

三厩 (8月26~31日)	
スルメイカ	一本釣 5隻 840kg
クロマグロ	一本釣 51隻 3,405kg
ウスメバル	一本釣 1隻 18kg
タイ	一本釣 2隻 7kg
ブリ	一本釣 1隻 3kg
ワラサ	一本釣 1隻 6kg
フクラゲ	一本釣 1隻 1kg
アブラツノザメ	延縄 3隻 1,129kg

平館 (8月21~25日)	
マアジ	78kg
イナダ	158kg
タイ	24kg
ヤリイカ	22kg
(8月26~31日)	
定置網	11隻
マアジ	137kg
イナダ	21kg
タイ	53kg

佐井 (8月16~20日)	
スルメイカ	一本釣 3隻 515kg
(8月21~25日)	
(対象魚種の漁獲無し)	

大畑 (8月1~31日)	
(取りまとめ中)	

尻労 (8月26~31日)	
(取りまとめ中)	

白糠 (8月21~31日)	
(取りまとめ中)	

八戸 (8月21~25日)	
スルメイカ	一本釣 333隻 359,485kg
サケ他	定置網 12隻 9,905kg
マサバ	巻網 1隻 555,581kg
(8月26~31日)	
スルメイカ	一本釣 316隻 284,447kg
サケ他	定置網 24隻 25,250kg
マサバ	巻網 1隻 548,604kg

鯨ヶ沢 (8月26~31日)	
フクラゲ	一本釣 1隻 2kg
タイ	一本釣 6隻 97kg
(115 kg)	延縄 1隻 18kg
クロマグロ	延縄 2隻 67kg
メジマグロ	延縄 9隻 195kg

大戸瀬 (8月26~31日)	
(取りまとめ中)	

深浦 (8月26~31日)	
ブリ	定置網 12隻 984kg
ウスメバル	一本釣 7隻 117kg
クロマグロ	定置網 12隻 2,311kg
(2,692kg)	一本釣 15隻 381kg



沢辺 (8月26~31日)	
タイ	底建網 3隻 4kg

主要魚種の動き				
○ブリ (全漁法・8月26~31日)				
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
鯨ヶ沢	2kg	3%	1,611kg	391%
深浦	984kg	428%	431,132kg	452%
(陸奥湾)				
平館	21kg	13%	6,596kg	359%
○マサバ (まき網・8月26~31日)				
(太平洋)	今回	前回比	漁期累計(7月~)	昨年同期比
八戸	548,604kg	99%	4,990,086kg	237%
○クロマグロ (全漁法・8月26~31日)				
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
小泊	3,248kg	209%	35,477kg	150%
下前	0kg	0%	9,632kg	118%
鯨ヶ沢	262kg	117%	7,090kg	168%
深浦	2,692kg	131%	77,958kg	342%
(津軽海峡)				
三厩	3,405kg	217%	18,389kg	96%
下前は8/15まで				

○ウスメバル (全漁法・8月26~31日)				
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小泊	2,888kg	50%	144,712kg	96%
下前	1,738kg	29%	56,701kg	110%
(津軽海峡)				
三厩	18kg	48%	6,235kg	58%
下前は8/15まで				

○タイ (全漁法・8月26~31日)				
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
鯨ヶ沢	115kg	127%	7,518kg	67%
沢辺	4kg	-	6,718kg	104%
(津軽海峡)				
三厩	7kg	-	1,120kg	77%
(陸奥湾)				
平館	53kg	227%	6,022kg	42%

○スルメイカ (一本釣・8月26~31日)				
(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
小泊	10,355kg	46%	604,086kg	67%
下前	26,880kg	70%	258,168kg	50%
(津軽海峡)				
三厩	840kg	-	172,950kg	94%
(太平洋)				
八戸	359,485kg	100%	1,641,098kg	74%
下前は8/15まで				

**沿岸各地の水温**

日本海 25 ~ 26 °C台  
陸奥湾 24 °C台

(8月26日~31日)

津軽海峡 22 ~ 25 °C台  
太平洋 21 ~ 22 °C台

今期は全ての地域で降温しました。平均前回差は-0.7度となりました。

昨年と比べると日本海側で1.2度低く、その他の地域では1.4~1.6度高くなっています。平均昨年差は+1.2度です。

平年と比べると日本海側と太平洋側でやや高め、他の地域でかなり高めとなり、平均平年差は+1.4度となりました。

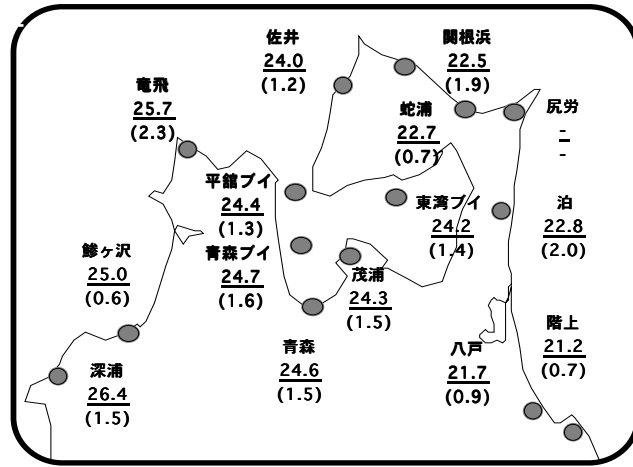


図 定地水温 (8月26~31日) 平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	26.4	+1.5	-3.5	+0.0
鮭ヶ沢	25.0	+0.6	+1.1	-1.6
竜飛	25.7	+2.3	+2.5	-0.3
佐井	24.0	+1.2	+0.7	-1.0
青森	24.6	+1.5	+1.6	-0.6
蛇浦	22.7	+0.7	+1.0	-1.5
関根浜	22.5	+1.9	+1.5	-0.6
尻屋	-	-	-	-
泊	22.8	+2.0	+2.4	-0.2
八戸	21.7	+0.9	+1.4	-0.6
階上	21.2	+0.7	+0.7	-0.1
茂浦	24.3	+1.5	+1.8	-1.0
平館ブイ	24.4	+1.3	+1.4	-1.0
青森ブイ	24.7	+1.6	+1.9	-0.8
東湾ブイ	24.2	+1.4	+1.2	-1.0
平均	23.8	+1.4	+1.2	-0.7

**太平洋の海況 (8月25~28日)**

概況；沿岸水温は22°C台。

○太平洋沿岸域の表面水温 22°C台で、前回と変わっていません。昨年同期と比較すると2度ほど高い水温となっています。

○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 22°C等温線でみると東経143度付近までで、張り出しは前回とほとんど変わっていません。

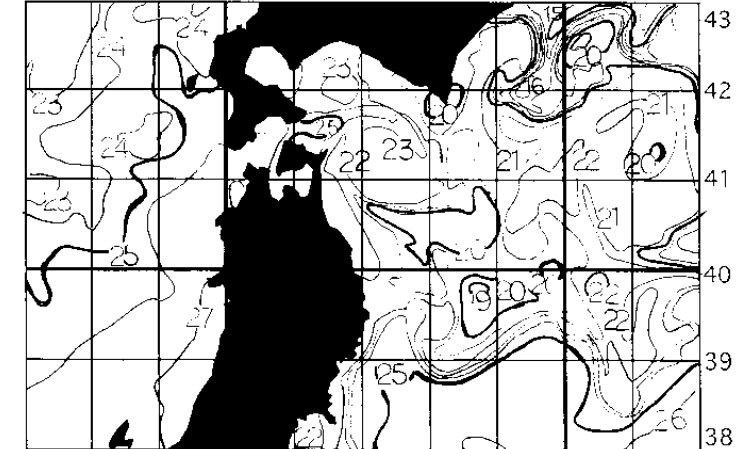
○親潮系冷水の南下 22°C等温線でみると北緯39度45分付近までで、張り出しは前回より弱くなっています。

**日本海の海況 (8月25~28日)**

概況；沿岸水温は26°C台。

○日本海沿岸域の表面水温 26°C台で、前回よりわずかに高くなっています。昨年同期と比較すると2~3度高い水温となっています。

137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147



資料：(社) 漁業情報サービスセンター 北部太平洋海況速報 第43号 8月29日

**◎試験船情報**

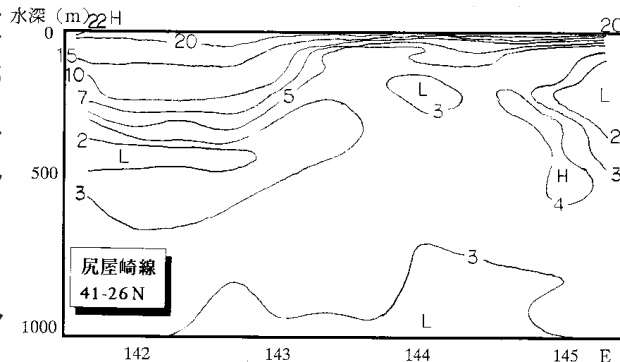
●試験船東奥丸は19日から、太平洋においていか類漁場調査を行いました。その結果は右表のとおりです。襟裳の南方から八戸沖にかけてはほとんどがスルメイカで、CPUE(釣機1台1時間当たりの漁獲尾数)の最高は尻屋沖の23尾程度でした。

**東奥丸いか類漁場調査 (太平洋)**

操業月日	操業位置	魚種	漁獲尾数 (*)	魚体(cm)**	表面水温 (°C)
8月21日	41-29、141-19 (野牛沖)	スルメイカ	130 (2.5)	12~22 (18)	23.9
8月22日	41-38、143-01 (襟裳南部)	スルメイカ	653 (17.2)	17~24 (20)	21.8
8月27日	40-32、143-19 (八戸沖)	スルメイカ	347 (17.4)	14~23 (19、20)	22.1
		アカイカ	8 (0.4)	17~25 (18)	22.1
8月28日	40-32、143-40 (八戸沖)	スルメイカ	49 (5.7)	17~23 (20)	21.1
8月28日	41-26、144-39 (襟裳南沖)	アカイカ	1 (0.1)	32	21.7
		タコイカ	1	-	-
8月28日	41-26、144-19 (襟裳南沖)	タコイカ	1	-	19.6
8月29日	41-22、142-26 (尻屋沖)	スルメイカ	9 (0.7)	17~22 (20)	23.0
8月29日	41-27、141-58 (尻屋沖)	スルメイカ	274 (22.8)	14~22 (19)	22.8

\* 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数 \*\*主となる大きさ

●試験船開運丸は先週、太平洋において沖合海洋観測を行いました。尻屋崎東方の水温鉛直断面図は右の図のとおりです。津軽暖流は上下方向に押しつぶされた格好となっており、その下層水深400~500mに冷水が分布しているのが特徴です。



**◎大型クラゲ情報**

8月30日の情報では秋田県まで出現が確認されています。

- ・鳥取県の定置網には8月24~25日に、5~15個体/網が入網(傘径50~60cm)。
- ・京都府の定置網には8月26日に、2日分で300~400個体が入網(傘径主に50~60cm)。
- ・新潟県の定置網には8月23~26日に、1~30個体/網が入網(傘径30~100cm)。
- ・秋田県男鹿市地先の定置網2ヶ統には8月29日に、2個体/網が入網(傘径100cm)。

また、同地先の刺網には8月29日に、1個体/網が入網(傘径80cm)。

(資料：日本海区水産研究所のホームページ <http://www.jsnf.affrc.go.jp>)  
秋田県南部では、一昨年は10月上旬に入網が確認されています。